

業績集：リハビリテーション部

- ・永田 作馬：自動車運転再開を目指す中で見つけた大切な作業(会議録), 大阪府作業療法学会(2436-7427)38 回 Page 48(2024.12).
- ・橋之口 颯太, 今村 裕之, 三木田 愛美, 松田 洋平, 小田 周平, 中島 幹雄：人工股関節全置換術における展開方法の違いは歩行器・杖歩行開始時期に影響を及ぼすか?(会議録), 日本最小侵襲整形外科学会プログラム・抄録集 30 回 Page 113(2024.11).
- ・大楠 溪一郎, 永田 作馬, 竹林 弘平：集団での巨大鯉のぼり作りが ADL 向上につながった一事例.大阪府作業療法学会(2436-7427)37 回 Page 80(2023.12).
- ・大石 和磨, 永田 作馬：問題点を肯定するアプローチにより在宅生活を継続出来た 1 症例.大阪府作業療法学会(2436-7427)37 回 Page 71(2023.12).
- ・竹林 弘平, 永田 作馬, 下代 真也, 吉田 恵美, 浦野 由佳, 宮川 衣久：当院における自転車運転再獲得への取り組み.大阪府作業療法学会(2436-7427)37 回 Page 54(2023.12).
- ・永田 作馬, 吉田 篤史, 大石 和磨, 竹林 弘平：障害の開示・非開示が一般就労に与える影響.日本作業療法学会抄録集(1880-6635)57 回 Page OK-2-3(2023.11).
- ・西川 正一郎：難しい症例のみかた(第 4 回) 10 歳女兒の環軸椎回旋位固定に対する理学療法(解説), 理学療法ジャーナル(0915-0552)57 巻 10 号 Page 1227-1229(2023.10).
- ・瀬尾 真矢, 藤井 隆文, 中島 幹雄：TKA 術後半年における 30 秒椅子立ち上がりテストの転倒リスクは膝伸展筋力不全に関連している.日本人工関節学会誌(1345-7608)52 巻 Page 727-728(2022.12).
- ・藤井 隆文, 竹村 享子, 瀬尾 真矢, 福本 竜太郎, 中島 幹雄, 小田 周平, 常德 剛, 大植 睦：人工膝関節全置換術と膝周囲骨切り術後における術後活動量の違い.日本人工関節学会誌(1345-7608)52 巻 Page 721-722(2022.12).
- ・竹村 享子, 藤井 隆文, 福本 竜太郎, 瀬尾 真矢, 中島 幹雄, 小田 周平, 大植 睦：人工膝関節全置換術患者における術前リハビリ介入方法の違いが疼痛経過に与える影響.日本人工関節学会誌(1345-7608)52 巻 Page 385-386(2022.12).
- ・福本 竜太郎, 松尾 高行, 山田 大智, 小柳 磨毅：長母趾屈筋における筋腱移行部移動量と弾性率の関係.日本整形外科超音波学会学術集会プログラム・抄録集 33 回 Page 154(2022.07).
- ・西川 正一郎, 中島 幹雄：ビジネス用メッセージングアプリを用いた運営手法.日本医療マネジメント学会雑誌(1881-2503)23 巻 Suppl, Page 159(2022.07).
- ・西川 正一郎, 米田 浩久, 鈴木 俊明：リクライニング座位角度における頭部屈曲位置が及ぼす舌骨上筋群の筋活動変化. 理学療法学(0289-3770)48 巻 Suppl.1 Page (11)-1-4(2021.12).
- ・日野 裕斗, 永田 作馬：脳出血発症後に自尊感情が低減し目標の共有に難渋した事例 自宅退院に向けた目標の設定と後押し.大阪府作業療法学会(2436-7427)35 回 Page 50(2021.12).
- ・森本 祐基, 西川 正一郎, 松田 洋平, 藤井 隆文, 中村 昌司, 川西 優華, 市村 真雅：短期集中予防サービス通所型 C における基本チェックリストと身体機能との関係性について(会議録), 理学療法学(0289-3770)48 巻 Suppl.1 Page (2)-1-8(2021.12).
- ・大石 和磨, 永田 作馬：就労支援における作業療法士の視点の再考.日本作業療法学会抄録集

(1880-6635)55 回 Page PK-04(2021.09).

・堤 勇基, 福本 竜太郎, 福谷 克基, 瀬尾 真矢, 藤井 隆文: 大腿骨顆部骨折術後の膝関節屈曲可動域制限に対して超音波画像評価を用いて機能改善に至った一症例. 大阪府理学療法学術大会学会誌(1880-7631)33 巻 Page 154(2021.06).

・西川 正一郎, 中島 幹雄: 院内広報誌はインシデントの抑止力となるのか?. 日本医療マネジメント学会雑誌(1881-2503)22 巻 Suppl. Page S138(2021.06).

・大石 和磨, 永田 作馬, 吉田 篤史: 軽度失語症に対する自動車運転再開の経過報告事例. The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine(1881-3526)58 巻特別号 Page 3-PAK-2-3(2021.05).

・西川 正一郎, 中村 昌司, 坂上 知津, 山澤 義秀, 手塚 康貴, 小西 英樹, 橋本 務: 急性期・回復期・生活期における食事形態の把握による肺炎予防の取り組み 誤嚥セーフティプロモーション. The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine(1881-3526)58 巻特別号 Page 2-PBK-6-5(2021.05).

・福本 竜太郎: 足関節可動域の改善に長母趾屈筋の柔軟性が重要であった一症例. The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine(1881-3526)58 巻特別号 Page 1-PDK-8-1(2021.05).

・藤井 隆文: 人工膝関節全置換術後患者における活動調査. The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine(1881-3526)58 巻特別号 Page 1-PDK-5-1(2021.05).

・森本 祐基, 西川 正一郎, 藤井 隆文, 松田 洋平, 中村 昌司, 川西 優華, 市村 真雅: 岸和田市における短期集中予防サービス通所型 C モデル事業の活動報告. 理学療法学(0289-3770)47 巻 Suppl.1 Page 197(2021.03).

・西川 正一郎, 久保 清資, 平 勝秀, 今井 智弘, 中 悠, 岡田 俊彦: 急性期内科病棟患者に対する予防理学療法のマネジメント: 理学療法学(0289-3770)47 巻 Suppl.1 Page 175(2021.03).

・久保 清資, 平 勝秀, 今井 智弘, 西川 正一郎: 当院内科病棟における長期臥床予防の取り組みとその効果: 理学療法学(0289-3770)47 巻 Suppl.1 Page 150(2021.03).

・福本 竜太郎, 境 隆弘, 羽崎 完, 小柳 磨毅: 後足部肢位が長母趾屈筋の伸張量に及ぼす影響 超音波画像を用いた筋腱移行部移動量による検討. 理学療法学(0289-3770)47 巻 Suppl.1 Page O-92(2021.03).

・西川 正一郎, 中島 幹雄, 医療法人大植会葛城病院リスクマネジメント委員会: 院内広報誌はインシデントの抑止力となるのか?(会議録), 日本医療マネジメント学会雑誌(1881-2503)21 巻 Suppl. Page 235(2020.10).

・福本 竜太郎, 境 隆弘, 羽崎 完, 越野 八重美, 小柳 磨毅: 長母趾屈筋における筋腱移行部の移動量 超音波画像を用いた定量評価の信頼性. 保健医療学雑誌(2185-0399)11 巻 2 号 Page 100-107(2020.10).

・永田 作馬, 吉田 篤史, 大石 和磨, 南 征吾, 小林 隆司: 高次脳機能障害支援ネットワークにおける現状の課題 質的記述的研究. 日本作業療学会抄録集(1880-6635)54 回 Page ON-65(2020.09).

・瀬尾 真矢, 福本 竜太郎, 角田 晃啓, 工藤 慎太郎: 人工膝関節全置換術後に腓腹筋内側頭と半膜様筋の滑走性が歩行速度に及ぼす影響(会議録), 大阪府理学療法学術大会学会誌(1880-7631)32 巻 Page 151(2020.08).

・水谷 亮太, 坂上 知津: 表記不能型ジャルゴンを呈した Wernicke 失語の訓練経過. 高次脳機能研究(1348-4818)40 巻 1 号 Page 74(2020.03).

・西川 正一郎, 平 勝秀: 食道狭窄拡張術後に頸部拘縮が残存した患者に対して理学療法による姿勢・嚥下が改善した 1 例. 理学療法学(0289-3770)46 巻 Suppl.1 Page P-12-4(2019.08).

- ・西川 正一郎, 中島 幹雄: 企業型 SNS による災害時における緊急連絡方法の試行. 日本医療マネジメント学会雑誌(1881-2503)20 巻 Suppl. Page 224(2019.07).
- ・中村 昌司: 【次の時代へ、これから大阪府理学療法士会】 市区町村士会と地域包括ケアシステムの関わり. 大阪府理学療法士会誌(0915-6623)47 巻 Page 8-12(2019.03).
- ・吉川 雅夫, 坂口 顕, 川口 浩太郎, 藤岡 宏幸: 二相性微弱電流刺激は免疫抑制状態の創傷エリア縮小に有効か? ステロイドモデルラットを用いた検証. 物理療法科学(2188-9805)25 巻 Page 95-98(2018.10).
- ・坂上 知津, 渡辺 朱美, 小林 未来, 中田 晶子, 福本 晃奈, 安井 美佐子, 水谷 亮太: 視覚的・空間的イメージ想起の低下が言語性記憶に影響を与えた右半球損傷の 1 例. 言語聴覚研究(1349-5828)15 巻 3 号 Page 212(2018.09).
- ・佐川 雅俊, 吉田 篤史, 中川 幸太郎: 情報変換の停滞により起き上がり動作が困難となった失行症例への介入報告. 日本認知神経リハビリテーション学会学術集会抄録集 19 回 Page 55(2018.09).
- ・出原 祐輔, 福本 竜太郎, 吉川 雅夫: 踵骨開放骨折後に長母趾屈筋腱の滑走障害により足関節背屈可動域制限を呈した一症例. 超音波エコーを用いた評価と理学療法への応用. 大阪府理学療法学術大会学会 1880-7631)30 巻 Page 83(2018.07).
- ・西川 正一郎, 木岡 由紀, 南 さやか, 中島 幹雄: 当院における安全文化意識の実態 「医療における安全文化に関する調査」アンケート. 日本医療マネジメント学会雑誌(1881-2503)19 巻 Suppl. Page 169 (2018.05).
- ・江藤 千佳, 吉田 篤史, 佐川 雅俊, 大石 和磨, 福谷 克基: 自己身体への選択的注意に対する介入によりラッピング操作の改善を認めた一例. 日本認知神経リハビリテーション学会学術集会抄録集 18 回 Page 29(2017.11).
- ・佐川 雅俊, 吉田 篤史, 福谷 克基, 江藤 千佳, 中川 幸太郎: 情報変換課題により低頻度な意図性行為に改善を認めた一例. 日本認知神経リハビリテーション学会学術集会抄録集 18 回 Page 45(2017.11).
- ・福谷 克基, 永田 作馬, 江藤 千佳, 佐川 雅俊, 西廻 健: 一人称の文脈を反映した運動により身体イメージの再構築を図った左半側空間無視の一症例. 日本認知神経リハビリテーション学会学術集会抄録集 18 回 Page 44(2017.11).
- ・竹林 弘平, 永田 作馬, 佐川 雅俊: Tension Band Wiring 術後、wire の back out が肘関節伸展制限に及ぼす要因について. 日本作業療学会抄録集(1880-6635)51 回 Page OD-3-3(2017.09).
- ・佐川 雅俊, 田中 未来, 竹林 弘平, 中川 幸太郎, 永田 作馬: 情報変換課題により運動の解説と産出に改善を認めた一症例 絵カードを用いた段階的な介入. 日本作業療学会抄録集(1880-6635)51 回 Page PK-2C02(2017.09).
- ・永田 作馬, 斉喜 祐輔, 吉田 篤史: 高次脳機能障害に対する就労支援の経過からみた作業療法の効果. 日本作業療学会抄録集(1880-6635)51 回 Page OK-3-5(2017.09).
- ・西川 正一郎: MRSA 感染に対するリハビリテーション実施時の防護に対するアセスメント表の試み. 日本医療マネジメント学会雑誌(1881-2503)18 巻 Suppl. Page 207(2017.07).
- ・上野 友莉, 福本 竜太郎, 藤井 萌, 今井 智弘: 階段昇段時に膝蓋骨脱臼不安感が確認された脛骨粗面内方移動術術後の一症例. 大阪府理学療法学術大会学会誌(1880-7631)29 巻 Page 32(2017.06).
- ・西川 正一郎, 藤井 隆文, 西尾 光史, 原口 脩平, 福谷 克基, 吾妻 勇吹, 徳吉 陽河, 小西 英樹, 橋本 務: 自己認識に関するコピーング尺度評価を用いたスタッフ教育の指標. 理学療法 0289-3770)44 巻 Suppl.2

Page O-ED-05-1(2017.04).

・藤井 隆文, 速水 翔平, 竹村 享子, 吉川 雅夫, 中島 幹雄, 常德 剛, 速水 英之: 人工膝関節全置換術後の出血量が関節可動域に及ぼす影響について. 理学療法学(0289-3770)44 巻 Suppl.2 Page PT-42-3(2017.04).

・福本 竜太郎, 笹井 美伽, 吉川 雅夫, 朽木 友佳子, 北野 直: (リウマチ性後足部変形に対する)後足部固定術術後の歩容改善に舟底靴が有用であった一例. 靴の医学(0915-5015)30 巻 2 号 Page 154-157(2017.03).

・西川 正一郎, 平 勝秀, 松田 洋平, 藤井 隆文, 朽木 友佳子, 西廻 健, 南口 真, 下代 真也, 今村 裕之, 池内 裕貴子, 新立 勇一: 当院理学療法訓練室における急変時対応のシミュレーション練習の試行(第2報). 理学療法学(0289-3770)43 巻 Suppl.2 Page P-ED-03-5(2016.10).

・林 晃奈, 小西 英樹, 永来 努, 福家 由佳: 通過障害にプロセスモデルを用いた直接嚥下訓練が有効であった Wallenberg 症候群の一例. 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会雑誌(1343-8441)20 巻 3 号 Page S110(2016.12).

・吉田 篤史: 運動の予測と行為の結果の比較照合が改善に繋がった一症例. 日本作業療学会抄録集(1880-6635)50 回 Page OA-18-2(2016.09).

・福本 竜太郎, 吉川 雅夫, 北野 直: 両下肢不全麻痺による起立困難患者に外側楔状パッドが有効であった一例. 靴の医学(0915-5015)30 巻 1 号 Page 70(2016.08).

・西尾 光史, 橋本 博史, 水谷 亮太, 藤井 隆文, 西川 正一郎: 脳出血後、出血性大腸潰瘍により廃用症候群が進行し座位獲得が難渋した一症例. 大阪府理学療法学術大会学会誌(1880-7631)28 巻 Page 87(2016.07).

・杉谷 千容, 西廻 健: 小脳梗塞によって歩行障害を呈した症例に対する理学療法 足部と体幹に着目して. 大阪府理学療法学術大会学会誌(1880-7631)28 巻 Page 64(2016.07).

・田上 文, 福本 竜太郎, 藤井 隆文: 上腕骨大結節骨折術後患者の結髪動作獲得を目指して. 大阪府理学療法学術大会学会誌(1880-7631)28 巻 Page 62(2016.07).

・笹井 美伽, 吉川 雅夫, 福本 竜太郎: 足関節固定術後の患者に対し、船底形状靴を用いた一症例. 大阪府理学療法学術大会学会誌(1880-7631)28 巻 Page 47(2016.07).

・西廻 健: 眩暈による不安・恐怖心が強く離床が困難であった一症例の経験. 日本認知神経リハビリテーション学会学術集会抄録集 17 回 Page 72(2016.07).

・大石 和磨, 佐川 雅俊, 吉田 篤史: 自己意識の変容が行為に影響を与えた一症例. 日本認知神経リハビリテーション学会学術集会抄録集 17 回 Page 63(2016.07).

・吉田 篤史, 佐川 雅俊, 大石 和磨: 趣味であった行為との比較により、意識経験・動作が改善された一症例. 日本認知神経リハビリテーション学会学術集会抄録集 17 回 Page 47(2016.07).

・佐川 雅俊, 吉田 篤史, 大石 和磨, 中川 幸太郎: リーチ動作の質改善を目的とした介入の試み. 日本認知神経リハビリテーション学会学術集会抄録集 17 回 Page 46(2016.07).

・鳥山 公成, 田中 智大, 立石 和也, 門林 厚実, 橋本 務: 大腿骨近位部骨折症例における回復期病棟入棟時の FIM 早期予測因子の検討. 日本静脈経腸栄養学会雑誌(2189-0161)31 巻 1 号 Page 392(2016.01).

・中川 幸太郎: 情動・認知的側面が疼痛に影響を及ぼしている症例に対する一考察. 日本認知神経リハビリテーション学会学術集会抄録集 16 回 Page 66(2015.10).

- ・西廻 健, 佐川 雅俊：損傷前の表象が反張膝に影響を与えていた症例に対するアプローチ. 日本認知神経リハビリテーション学会学術集会抄録集 16 回 Page 55(2015.10).
- ・福本 竜太郎, 笹井 美伽, 吉川 雅夫, 朽木 友佳子, 北野 直：船底形状靴により歩容改善を認めた一症例. 靴の医学(0915-5015)29 巻 1 号 Page 87(2015.10).
- ・吉川 雅夫, 坂口 顕, 川口 浩太郎, 藤岡 宏幸：微弱電流刺激による創傷治癒効果 ステロイド投与モデルラットを用いた検討. 日本物理療学会学術大会抄録集 23 回 Page 39(2015.09).
- ・坂上 知津, 田中 未来, 渡辺 朱美, 山谷 晶子, 林 晃奈, 安井 美佐子, 福家 由佳：新造語ジャーゴンから多彩な錯語に移行した Wernicke 失語例の回復過程. 言語聴覚研究(1349-5828)12 巻 3 号 Page 156(2015.09).
- ・原口 脩平, 白根 歌織, 沖 貞明, 積山 和加子, 梅井 凡子, 高宮 尚美, 小野 武也：温熱療法で拘縮関節の可動性増加は得られるか? ラットによる実験的検証. 理学療法科学(1341-1667)30 巻 4 号 Page 489-492(2015.08).
- ・西尾 光史, 吉川 雅夫, 今井 智弘：人工股関節全置換術後、膝関節機能の改善を認めた一症例. 大阪府理学療法学術大会学会誌(1880-7631)27 巻 Page 42(2015.07).
- ・福本 竜太郎, 吉川 雅夫：足部への介入により動作改善を経験した一症例 半月板損傷を呈した患者. 大阪府理学療法学術大会学会誌(1880-7631)27 巻 Page 38(2015.07).
- ・藤井 萌, 吉川 雅夫, 齊藤 繁樹：左膝蓋骨脱臼骨折後における膝蓋骨脱臼予防の一考察. 大阪府理学療法学術大会学会誌(1880-7631)27 巻 Page 37(2015.07).
- ・野副 友菜, 吉川 雅夫, 小西 英樹：帯状疱疹後に腋窩神経単独麻痺を呈した一症例. 大阪府理学療法学術大会学会誌(1880-7631)27 巻 Page 33(2015.07).
- ・西廻 健, 速水 翔平：感覚情報記述が運動学習の為の記憶保持に有効であった一症例. 理学療法学(0289-3770)42 巻 Suppl.2 Page P3-A-0840(2015.04).
- ・原口 脩平, 沖 貞明, 白根 歌織, 積山 和加子, 梅井 凡子, 高宮 尚美, 小野 武也：温熱療法で拘縮関節の伸張性増加は得られるか? ラットによる実験的研究. 理学療法学(0289-3770)42 巻 Suppl.2 Page P2-B-0780(2015.04).
- ・城内 洋人：能動的注意を用いたアプローチにより移乗動作能力向上を認めた片麻痺患者の理学療法. 理学療法学(0289-3770)42 巻 Suppl.2 Page P1-C-0043(2015.04).
- ・西川 正一郎, 西廻 健, 今井 智弘, 松田 洋平, 朽木 友佳子, 南口 真, 藤井 隆文：当院理学療法訓練室における急変時対応のシミュレーション訓練の試行. 理学療法学(0289-3770)42 巻 Suppl.2 Page O-0010(2015.04).
- ・中村 昌司：【地域包括ケアシステム 5つの構成要素～理学療法の可能性～】医療 地域包括ケアシステムにおける理学療法士の役割. 大阪府理学療法士会誌(0915-6623)43 巻 Page 2-7(2015.03).
- ・吉川 雅夫, 福本 竜太郎, 北野 直：膝半月板損傷患者に対して運動連鎖を考慮した足装具の選定が運動機能改善に効果を示した一症例. 靴の医学(0915-5015)28 巻 2 号 Page 151-153(2015.03).
- ・福家 由佳, 田中 智大, 立石 和也, 門林 厚実, 山澤 義秀, 鳥山 公成, 田中 未来, 橋本 務：当院大腿骨近位部骨折患者における PEG 適応基準の作成について. 日本静脈経腸栄養学会雑誌(2189-0161)30 巻 1 号 Page 379(2015.01).
- ・吉川 雅夫, 福本 竜太郎, 北野 直：半月板損傷患者に対して運動連鎖を考慮した足装具の選定が運動

機能改善に効果を示した一症例. 靴の医学(0915-5015)28 巻 1 号 Page 71(2014.09).

・西廻 健, 中川 幸太郎:安静臥床により痺れ・疼痛が増強した頸髄損傷患者に対するアプローチの一例. 日本認知神経リハビリテーション学会学術集会抄録集 15 回 Page 45(2014.08).

・城内 洋人, 佐川 雅俊, 西廻 健:身体イメージの崩れから下衣上げ下げの安全性、安定性が低下した右片麻痺症例の理学療法. 大阪府理学療法学術大会学会誌(1880-7631)26 巻 Page 73(2014.06).

・西尾 悠, 西廻 健, 町井 利春:在宅リハビリテーション利用者の装具評価における義肢装具士との連携. 大阪府理学療法学術大会学会誌(1880-7631)26 巻 Page 64(2014.06).

・藤原 梨菜, 吉川 雅夫:結帯動作改善に着目した腱板修復術症例. 大阪府理学療法学術大会学会誌(1880-7631)26 巻 Page 46(2014.06).

・中川 幸太郎, 西廻 健:被殻出血により重度右片麻痺を呈した統合失調症患者のプロフィール 起居動作自立に向けて. 日本認知神経リハビリテーション学会学術集会抄録集 15 回 Page 36(2014.08).

・西川 正一郎, 藤井 隆文, 梅木 拓哉, 大植 睦, 小西 英樹, 橋本 務:軸椎回旋位固定に対する理学療法アプローチの一考察. 理学療法学(0289-3770)41 巻大会特別号 2 Page 1049(2014.05).

・西川 正一郎:電子カルテシステムとリハビリ部門システムの同時入れ替え作業の一考察. 日本医療マネジメント学会雑誌(1881-2503)14 巻 Suppl. Page 319(2013.06).

・今井 智弘, 今村 裕之, 平 勝秀, 浜下 彩:ギャッジアップ後の背抜きが呼吸機能に与える効果. 理学療法学(0289-3770)40 巻大会特別号 3 Page P-C 内部-036(2013.05).

・西廻 健, 野口 瑛一:新入職者に対するリスク管理教育の重要性. 理学療法学(0289-3770)40 巻大会特別号 3 Page P-C 教・管-029(2013.05).

・藤目 智博:高エネルギー外傷による橈骨遠位端骨折術後の急性期のセラピー. 日本手の外科学会雑誌(2185-4092)30 巻 2 号 Page 200(2013.11).

・野口 瑛一, 西廻 健:麻痺への固定観念を持つ症例に対して生活背景を利用することで意欲、運動機能に改善を認めた一症例. 大阪府理学療法学術大会学会誌(1880-7631)25 巻 Page 84(2013.05).

・西尾 悠, 西廻 健:自己運動観察による「気付き」の促しで起き上がり動作の運動学習効果が得られた一症例. 大阪府理学療法学術大会学会誌(1880-7631)25 巻 Page 82(2013.05).

・鳥山 公成, 西田 大希, 藪中 幸一, 藤原 麻未: γ -nail 術後の栄養状態に配慮した理学療法アプローチにより離床を促すことができた症例. 大阪府理学療法学術大会学会誌(1880-7631)25 巻 Page 50(2013.05).

・藤目 智博, 大植 睦, 藪中 幸一, 蕨野 順二:Real-time Tissue Elastography による TFCC の硬度変化の測定. 日本ハンドセラピー学会誌(1880-7380)5 巻 Page 71-75(2012.11).

・藤目 智博, 大植 睦, 藪中 幸一, 蕨野 順二:DIP 関節の屈曲運動による伸筋腱の遠位滑走距離について(第 2 報) 超音波診断装置を用いた指背腱膜部の観察. 日本ハンドセラピー学会誌(1880-7380)5 巻 Page 57-60(2012.11).

・藤目 智博, 大植 睦, 藪中 幸一, 蕨野 順二:DIP 関節の屈曲角度による伸筋腱の遠位滑走距離の変化について(第 1 報) 超音波画像診断装置を用いた観察の試み. 日本ハンドセラピー学会誌(1880-7380)5 巻 Page 17-22(2012.11).

・藤目 智博, 坂口 宏彰, 永田 作馬:上肢外傷例における上肢使用範囲の特性について アイタッチを用いて. 日本作業療学会抄録集(1880-6635)46 回 Page P0102(2012.06).

・橋本 博史:入院中に在宅での生活行為を検討した事例. 作業行動研究(0919-5300)15 巻 4 号 Page

191-193(2012.03).

・鳥山 公成, 丸岡 祥子, 阿部 祐里, 平井 祐子, 橋谷 裕太郎, 谷埜 予士次, 鈴木 俊明: 歩行における planned stopping の下肢関節モーメント. 理学療法学(0289-3770)39 巻 Suppl.2 Page 0414(2012.04).

・金澤 篤臣: 回復期リハビリ病棟業務と訪問リハ業務を兼務するセラピストチームによる在宅復帰支援について サービス提供者側の利得とは. 理学療法学(0289-3770)39 巻 Suppl.2 Page 0362(2012.04).

・吉川 雅夫, 北野 直, 金井 秀作: 靴ひもが体幹前傾時の筋活動に及ぼす影響. 靴の医学(0915-5015)25 巻 2 号 Page 69-73(2012.03).

・吉川 雅夫, 北野 直, 金井 秀作: 靴ひもが体幹前傾時の筋活動に及ぼす影響. 靴の医学(0915-5015)25 巻 1 号 Page 38(2011.08).

・藤目 智博, 大植 睦, 薮中 幸一, 蕨野 順次: Modified Kleinert 法における自動伸展時の虫様筋の作用について 超音波画像診断装置を用いた観察. 日本作業療法学会抄録集(1880-6635)45 回 Page P24048(2011.06).

・西廻 健, 西川 正一郎: 脳卒中連携パス導入後の運用効果 連携病院としての役割について. 理学療法学(0289-3770)38 巻 Suppl.2 Page PI2-425(2011.04).

・金澤 篤臣: 回復期リハビリ病棟業務と訪問リハ業務を兼務するセラピストチームによる在宅復帰支援について Mobile Rehabilitation Team アプローチの効果. 理学療法学(0289-3770)38 巻 Suppl.2 Page PI2-419(2011.04).

・松田 洋平: TKA 患者における理学療法施行単位数と FIM の関係. 理学療法学(0289-3770)38 巻 Suppl.2 Page PI2-301(2011.04).

・西川 正一郎, 濱元 幸恵, 小西 英樹, 橋本 務: 在宅復帰に関わる独居・非独居へ影響を及ぼす ADL 項目について. 理学療法学(0289-3770)38 巻 Suppl.2 Page PI1-436(2011.04).

・藤本 由佳, 金澤 篤臣. 重度感覚障害により退院直後に生活機能低下を起こした症例に対する一考察: 大阪府理学療法士会誌(0915-6623)39 巻 Page 34-38(2011.03).

・西川 正一郎, 山根 敏之, 小西 英樹, 橋本 務: 重度嚥下障害のギャッジ角度と頭部・頸部角度に対する評価指標の検討. 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会雑誌(1343-8441)14 巻 3 号 Page 331(2010.12).

・中川 幸太郎: 訪問リハビリでクライアントと父親の語りに注目し介入した一例. 作業行動研究(0919-5300)14 巻 3 号 Page 209-213(2010.12).

・山根 敏之, 小西 英樹: 訪問リハビリにおいて経口摂取を再開継続可能となった多系統萎縮症の 1 例. 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会雑誌(1343-8441)14 巻 3 号 Page 355(2010.12).

・中川 幸太郎, 橋本 博史, 橋本 務: 訪問リハビリテーション利用者における生活満足感の要因について 訪問作業療法の可能性. 日本作業療法学会抄録集(1880-6635)44 回 Page P327(2010.06).

・河井 賢一, 永田 作馬, 橋本 務: 左右半球損傷者間の身体像について半側身体描画法を用いた比較検討. 日本作業療法学会抄録集(1880-6635)44 回 Page P93(2010.06).

・石浜 のぞみ, 藤目 智博: 手関節尺側部での複合組織損傷例の筋力の回復経過日本作業療法学会抄録集(1880-6635)44 回 Page P54(2010.06).

・藤目 智博, 大植 睦: 橈骨遠位端骨折後に生じた手関節の橈尺側偏位が可動域に与える影響について. 日本作業療法学会抄録集(1880-6635)44 回 Page P10(2010.06).

・藤本 由佳, 金澤 篤臣: 重度感覚障害により退院直後に生活機能低下を起こした症例に対する一考察.

大阪府理学療法学術大会学会誌(1880-7631)22 巻 Page 89(2010.06).

・藤井 隆文, 西川 正一郎, 中村 昌司, 橋本 務: 回復期リハビリテーション病棟における各疾患別の入院時 FIM と入院期間の関係. 理学療法学(0289-3770)37 巻 Suppl.2 Page 1502(2010.03).

・西川 正一郎, 藤井 隆文, 中村 昌司, 山根 敏之, 小西 英樹, 大家 秀樹, 橋本 務: 重度嚥下障害における頭部角度の評価指標の検討理学療法学(0289-3770)37 巻 Suppl.2 Page 1472(2010.03).

・吉川 雅夫, 金井 秀作, 長谷川 正哉, 島谷 康司, 沖 貞明, 大塚 彰: 歩行分析から見た安全靴 運動学的分析. 靴の医学(0915-5015)23 巻 2 号 Page 33-37(2010.03).

・吉川 雅夫, 金井 秀作, 長谷川 正哉, 島谷 康司, 沖 貞明, 大塚 彰: 歩行分析からみた安全靴 運動学的検証. 靴の医学(0915-5015)23 巻 1 号 Page S25(2009.09).

・永田 作馬, 橋本 務, 中村 昌司: 発症後長期経過した脳卒中片麻痺患者における身体像の変化と上肢機能の関連性について. 日本作業療学会抄録集(1880-6635)43 回 Page B2-III-5(2009.06).

・藤目 智博: 複数指切断者に対する可動模擬用スプリントの作製と有用性について. 日本作業療学会抄録集(1880-6635)43 回 Page A6-II-2(2009.06).

・西川 正一郎, 河井 賢一, 小西 紗也香, 永来 努, 中村 昌司, 橋本 務: 脳幹出血による重度四肢麻痺患者の発声・嚥下肢位に対する理学療法. 理学療法学(0289-3770)36 巻 Suppl.2 Page 869(2009.03)

・山根 敏之, 道姓 裕子, 岡本 知子, 奥村 祐子, 松井 美沙子, 永来 努, 中村 昌司, 橋本 務: 高齢者の摂食嚥下機能の予後に影響を与える因子について 当院における摂食嚥下リハを通して(会議録), 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会雑誌(1343-8441)11 巻 3 号 Page 289-290(2007.12).

・山根 敏之, 道姓 裕子, 岡本 知子, 奥村 祐子, 松井 美沙子, 永来 努, 中村 昌司, 橋本 務: 高齢者の摂食嚥下機能の予後に影響を与える因子について 当院における摂食嚥下リハを通して(会議録), 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会雑誌(1343-8441)11 巻 3 号 Page 289-290(2007.12).

・西川 正一郎, 西廻 健, 中司 慶幸, 辻尾 厚司, 鈴木 俊明: 泉州ブロック内における会員の意識調査. 大阪府理学療法学術大会学会誌(1880-7631)19 巻 Page 27(2007.06).

・藤目 智博, 永田 作馬, 中川 幸太郎, 大植 睦: 血管及び神経損傷を合併した ZoneII 屈筋腱損傷患者の治療経験. 日本作業療学会抄録集(1880-6635)41 回 Page P44(2007.06).

・中川 幸太郎, 永田 作馬, 藤目 智博, 大植 睦, 裏岡 富次: 外傷性肘関節脱臼に対する早期作業療法の経験 外固定期間 1 週例と 3 週例との比較. 日本作業療学会抄録集(1880-6635)41 回 Page P43(2007.06).

・西川 正一郎, 藤井 隆文, 西廻 健, 住吉 彩佳, 戸谷 陽子, 奥野 博和, 中村 昌司: 回復期リハビリテーション病棟退院時における介護支援専門員への情報提供の必要性について. 理学療法学(0289-3770)33 巻 Suppl.2 Page 556(2006.04).